

令和4年度 第2回 西淀川区地域福祉推進会議 評価委員会 要旨

令和5年2月8日(水)

午後6時30分～

区在宅サービスセンター3階 第1・2会議室

【出席委員】5名

【助言者】鈴木 大介 准教授

【事務局】区役所：岡地保健福祉担当係長 区社協：西川地域支援担当係長・金子

1) 計画の評価について

- ・評価材料収集のために推進会議委員に「知ってること」シートの作成依頼
(R5.1.4～1.20)

【今後の流れ】

3月 地域福祉推進会議 (収集データの分類・確認・補足・評価方法)

4月 評価委員会 (評価案の作成)

5～6月 地域福祉推進会議 (評価報告・R5年度評価方法確認・計画)

11～12月 地域福祉推進会議

→その後、評価委員会 (2～3回)

【「知ってること」シートを基に分類・確認+補足】

- ・空欄の部分は取り組みがないのか確認し、委員が知っている取り組みがあれば追記
- ・1つの取り組みが1項目だけでなく、複数項目にわたるものもある
- ・計画策定時には無かった取り組み、コロナ禍での取り組みをどのように含めるか

・活動を実際に取り組んでいる人とそうでない人との目標のズレがあるのではないか

・現時点では材料集めであるため、収集した情報をどのように評価していくのか検討する必要がある

→立ち上げの経緯・継続支援の方法・エピソード等も加味しながら評価すべきか？

≪評価方法（案）≫

◎中項目ごとに評価

①達成度（実現度）（S～C）

②今後に向けて（1～4）

○評価理由（①・②の説明）

・具体的な取り組み結果（知ってることシート等の実践、支援・サポートの取り組み）

・成果、効果、到達点

・見えてきた課題

・次年度に向けて

→分析コメント

・分析コメントをつけた上で、①・②の評価をするのはどうか

・それぞれ取り組んできたことに対して、数値で評価すべきなのか

・評価結果をどのような形で出すのか

→次回、改めて検討する

2) その他

※第3回 評価委員会 3月 1日（水） 18：30～

※第3回 地域福祉推進会議 3月15日（水） 18：30～